

安佐医師会サーベイランス週報 第36週 令和1年9月2日(月)～令和1年9月8日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点	389,882名		
1	RSウイルス感染症	7	2		2	7	5		1		24	↑	<p>【第36週 安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>RSウイルス感染症:16→24件・・・増加</li> <li>咽頭結膜熱:6→2件</li> <li>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:8→7→11件 3週連続少ない 全国的に例年8月下旬が最も少なく、多い時期の4分の一</li> <li>感染性胃腸炎:68→60件</li> <li>手足口病:5→15件 増加</li> <li>伝染性紅斑:3→3件</li> <li>ヘルパンギーナ:10→18件 増加</li> <li>流行性耳下腺炎:2→2件</li> <li>インフルエンザ:A型1件・・・祇園</li> <li>流行性角結膜炎:4→4件</li> <li>その他:気管支炎2件(Yこどもクリニック) ヒトメタニューモ1件、RS1件 (共に同じ保育園 K医院)</li> </ol> <p>＜安佐地区RS感染症の推移＞</p> <p>・例年に比し最も流行！</p> <p>＜安佐地区 3大夏風邪の推移＞</p> <p>・手足口病、ヘルパンギーナ復活増加！ ・・・暑さのせいかな？？</p> <p>【安佐圏域 3週続きでインフル報告あり・・・】 沖縄では ・定点当たり13.29→20.31と増加 (警報レベルは30) ・この季節としては2009年の新型influenzaに匹敵する大流行 ・A型89%、B型4% 他不明 ・5～9歳が最多、1～4歳が続く ・・・いずれも35Wデータ</p>
2	咽頭結膜熱	2									2	↓	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	2			2					11	↑	
4	感染性胃腸炎	27	9	2		4	18				60	↓	
5	水痘		1			1	1				3	↑	
6	手足口病	5	3	1	2	1	3				15	↑	
7	伝染性紅斑	1					2				3	→	
8	突発性発しん	3		1							4	↑	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ	5	2	3	1	5	2				18	↑	
11	流行性耳下腺炎						2				2	→	
12-A	インフルエンザ (A型)	1									1	↓	
12-B	インフルエンザ (B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		2		2						4	→	
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS (川崎病)												
18	髄膜炎 (細菌性)												
19	髄膜炎 (無菌性)						1				1	↑	
20	マイコプラズマ肺炎					1					1	↑	
21	クラミジア肺炎												
22	その他			2		2					4	↑	
合計		58	21	9	7	23	34		1		153		

全会員に即情報  
保健センターへの届出用紙有り

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言「**イトコール**」安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症 (O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】